

定員150名

※事前申込が必要です。
(裏面参照)

発達障害をささえるICT技術

日時

令和6年1月27日(土) 13時~15時40分

(開場12時15分)

開会 : 13:00

13:00 挨拶 石黒 直樹 (医療療育総合センター総長)
<講演1> 「このはネットの取り組み 管理運営の立場から」
13:05~13:20 医療療育総合センター 中央病院

院長 新美 教弘
<講演2> 「このはネットの取り組み 医療の立場から」
13:20~13:35 医療療育総合センター 中央病院
小児神経科部長 丸山 幸一

<休憩>
<講演3・4> 「このはネットの取り組み 支援事業者と支援学校の立場から」
13:45~14:05 ウィルケア訪問看護ステーション
理学療法士 馬瀬口 孝幸
春日台特別支援学校 施設内教育心療科
教諭 日谷 恵美
14:05~14:15 質疑応答

<休憩>
<特別講演> 「発達障害をささえるICT スマホやAIはどのように使えるか?」
14:25~15:25 東京大学先端科学技術研究センター
シニアリサーチフェロー 中邑 賢龍

閉会 : 15:30

15:35 閉会挨拶 中山 敦雄
(医療療育総合センター発達障害研究所長)

演者紹介 中邑賢龍 (なかむら・けんりゅう)

1956年、山口県生まれ。広島大学大学院教育学研究科、香川大学教育学部などを経て、東京大学先端科学技術研究センター教授となり、2022年より現職。専門は、人間支援工学。ICTを活用した学び支援研究、不登校やひきこもり状態になっている若者を支援する研究などを推進。著書に『発達障害の子を育てる本 スマホ・タブレット活用編』(講談社、2019年)、『どの子も違う』(中公新書ラクレ、2021年)がある。



会場へはできる限り公共交通機関でお越し下さい

会場 電気文化会館 5F イベントホール

住所 : 名古屋市中区栄 2-2-5 電話 : (052) 204-1133

交通 : 地下鉄 東山線・鶴舞線 「伏見」駅 4番出口から徒歩2分

令和5年度 愛知県医療療育総合センター県民講座

【テーマ】 発達障害をささえるICT技術

○ 講 演 概 要 ○

講演 「このはネットの取り組み」

新美 教弘 (中央病院長)

丸山 幸一 (中央病院 小児神経科部長)

馬瀬口 孝幸 (ウィルケア訪問看護ステーション 理学療法士)

日谷 恵美 (春日台特別支援学校 施設内教育心療科 教諭)

このはネットでは電子連絡帳を用いた多職種間での情報共有と遠隔診療により診療の充実を図っています。外来通院のフォローアップのみならず日常の健康管理、栄養指導やリハビリ指導、遠隔地から参加できるグループ外来など、様々な取り組みが行われています。講演では、医療、福祉、教育の立場からこのはネットの活用を報告します。

特別講演 「発達障害をささえるICT スマホやAIはどのように使えるか？」

中邑 賢龍 (東京大学先端科学技術研究センターシニアリサーチフェロー)

発達障害の人々の生きにくさは本人の努力でどうにかなる部分もありますが、人と同じことを求められ努力に疲れ切ってしまう。ICTを活用して少し楽に生活してみませんか？
まだまだICTの活用に周囲の理解が乏しいのが事実ですが、AI時代が到来しつつあります。未来はICTを使いこなす発達障害の人が素の能力にこだわる人を上回っているかもしれません。

● 申込方法

「あいち電子申請・届出システム」(オンライン申請システム)からお申し込みください。同システムへは、下記URLまたは下記二次元コードからアクセスできます。

原則申し込みが定員を超えた場合は先着順とします。参加申込者には、申込者登録アドレスに参加の可否を送信いたしますので、令和6年1月23日(火)までに通知が届かない場合は問い合わせ先までご連絡ください。

https://www.shinsei.e-aichi.jp/pref-aichi-u/offer/offerList_detail?tempSeq=84684

● 申込期限 令和6年1月17日(水)17時

● 注意事項

・当日の受付の際には、手指消毒のご協力をお願いします。また、会場では、マスク着用についてご協力いただきますようお願いいたします。

・会場へはできる限り公共交通機関でお越しいただくようお願いいたします。

● お問い合わせ先

〒480-0392 春日井市神屋町713-8

愛知県医療療育総合センター 運用部企画事業課(企画・栄養管理グループ)

TEL 0568-88-0811(内線5232) FAX 0568-88-0839



申込フォームはこちら